

楽曲制作の流れ



1. サンプル試聴

(サンプル送付の際にこの資料が同封されている場合もあります)

まずは、ぜひ今までに音澄屋で制作した曲を集めたサンプル CD をご試聴いただければと思います。特にご希望がなければ、さまざまな曲風のものを取り混ぜてお送りしておりますが、曲風の希望がすでに固まっているようであれば、その曲風に似たものを集めてお送りいたしますのでお伝えください。

特に初めてのご依頼となる方にとっては、音澄屋に依頼をした場合にどのような曲が仕上がってくるのかの参考になるかと思えます。クオリティという面もそうですが、作曲家・編曲家によってそれぞれやはり「音のクセ」のようなものがありますし、その「なんとなくの感覚」にも好みがあったりしますので、ご依頼の前に一度サンプルを聞いていただくことをお勧めいたします。もちろん、常にサンプルも更新していきますので、以前聴いたことがあっても、サンプルをご希望いただければお送りいたします。また、インターネットでサンプルを聞いていただくことも可能です。<http://nezumiya.net/yosakoi/>にアクセスしてください。

サンプルを聴いたからといって、もちろん必ず依頼をしなければならないということはありません。ただ、先のスケジュールを立てるためにも、別の作曲家さん・業者さんに依頼をされる場合には、「依頼をしない」旨のご連絡をいただけるとありがたいです。お手数ですがご協力ください。

2. 依頼書・希望構成表の記入&送付

依頼書は楽曲を依頼していただくにあたって、ご担当の方のお名前やご連絡先、希望納期などを記入していただくものです。ここでいただいた個人情報などは音澄屋からのご連絡などに用い、本人の許諾なく第三者への提供は行いません。ほかに、楽曲の権利関連などについての確認させていただく項目がいくつかあるので、それについてもご確認ください。権利関連についての詳細は別紙をご参照ください。

希望構成表は、楽曲を依頼するにあたってお持ちのイメージや希望を、制作に反映させるためのものです。昨今、本当に多種多様な構成・形態の曲をご希望いただくようになってきました。そのようなご希望がなるべく曲の中に盛り込まれるように、なるべく詳しくご記入ください。この希望構成表にないところに関しては、こちらのイメージと判断で制作を進めることとなります。イメージしていたものと出来上がったもののギャップを少なくするためにも、具体的なイメージをすでにお持ちの場合には特に、もれなくお書きくださいようお願いいたします。なお、この構成表に添付する資料として参考曲リストがあります。既存の曲で、イメージに近いものがある場合には、それをご提供いただき、制作の参考とさせていただきます。なお、返却の必要のある音資料につきましては、リストの返却欄の「要」に印をお付けください。可能であれば1枚の CD-R にまとめていただくと助かります。

なお、この依頼書をご提出いただいたあとは、グループの楽曲に関する窓口を1人としてください。楽曲を担当される方は複数でもかまいませんが、連絡窓口(送受とも)はその中の1人をお願いいたします。これは、連絡のすれ違いを回避するためのお願いです。もちろん緊急を要する場合等はこの限りではありません。

3. ご希望の確認・制作→第1稿送付

依頼書・希望構成表が届きましたら、記入漏れや制作上問題となるようなところや質問事項等がないか確認した上で一度制作前にこちらからご連絡いたします。質問事項等がある場合には回答にご協力ください。

その後制作に移り、第1稿が仕上がりましたら送付いたします。この送付については、特にご希望のない場合にはインターネットへのアップとCD-Rの送付の両方を行っております。インターネット経由のデータであれば、郵送の時間がかからないので何日か早く楽曲を受け取ることが可能です。また、インターネットへのアップだけで十分な場合には、送付の手間が不要となりますので、おっしゃっていただくと幸いです。

納品に際しては、希望構成表のイメージがどのように反映されているかを説明した「楽曲構成表」をExcelファイルで添付いたします（第1稿への同封ではなく後送となる場合もあるのでご了承ください）。

4. 確認・手直し

第1稿が届きましたら、ご担当者様やチームのみなさんでご確認ください。希望構成表が詳細であればあるほど、参考曲が具体的であればあるほど、第1稿の時点でのイメージとのギャップが小さいと思います。それでも演出や振り付け等の兼ね合いで変更したい点等が出てくることも少なくありません。その場合には手直しのご依頼を承ります。秒やカウント・希望構成表や楽曲構成表で使われた表現を使用して直したい部分を指定した上で、どのように変更したいかをなるべく具体的にお伝えください。

この手直しに際して、元の希望構成表と大きく異なる変更や、相当部分の差し替えが発生する場合には、別途追加料金がかかることもありますのでご注意ください。特に、希望構成表を作成する段階で携わる関係者が少ない等の理由で、構成表に記入されていなかったような要望があとから出てきて大幅な手直しが必要になるようなケースが少なくないようです。曲にかかわる方なるべく多くの思いが反映されるようにすることをお勧めします。参考曲の変更など、曲の骨子にかかわる変更も追加料金がかかることが多いです。ほかには「複数のバージョンを聴いてみたい」などの依頼スタイルも追加料金がかかるケースがあります。

なお、追加料金がかかる手直しの依頼をいただいた場合には、制作に移る前に追加料金が発生する旨をお伝えして、了解をいただいた上での作業となりますので、料金に関する連絡のないまま最終金額が上がることはありません。

5. 最終納品→ご請求・音資料返却→お振込み

必要に応じた手直しののち、OKが出たものを最終納品物といたします。追加で複数枚のCDやMDがして欲しいなどご希望がありましたらご相談ください。数が多い場合など、別途費用を申し受けることもございます。インターネット経由のデータ(wav・mp3)とCD-R以外の形態が必要であればご相談ください。

最終納品後に請求書をお送りいたします。同時、もしくはそれと前後して要返却としてお預かりしていた音資料の返却もいたします。より早い段階での返却をご希望の場合にはご相談ください。

請求書の受け取り後はなるべく早めのお振込みをお願いしております。企業様・団体様の場合で支払日等が決まっている場合には、依頼書の備考欄に記入をしてお知らせください。原則として、支払いのない状態のままでは、イベントに出演する等の楽曲使用はできません。

6. 全般的な連絡に関して

連絡の方法としまして、多くの方法がありますが、可能な限り電子メールもしくはFaxを中心に行わせていただければと思います。特に構成に関することや手直しに関する事など、イメージを伝える際には口頭では伝わりにくいところや誤解の生じることがありますので、形に残るものでお伝えいただくようお願いしております。ご理解・ご協力をお願いいたします。

音澄屋（鼠屋将志） 連絡先

電話： 090-1539-5074 (docomo)・090-6506-9725 (SoftBank)
03-6379-5600 (Fax 03-6379-5601)

郵送： 〒106-0047 東京都港区南麻布 4-11-17-102

Mail： yosa@nezumiya.net